

メガソーラー設置に関する協定の締結について



次世代エネルギー
超スマート！薩摩川内市
～みんなで創るエネルギーのまちの未来～

平成25年6月26日

薩摩川内市

ポイント

- 昨年10月、本市はメガソーラーを設置する事業者向けに、地域貢献への提案を条件とした市有地売却の公募を実施。
- 上記に関し、九州おひさま発電(株)より、災害時に備えた飲料水の備蓄や発電量に応じた売電益の寄附に関する提案があり、本市は右提案を選定し、本日協定を締結するもの。

【経緯】

昨年10月12日から10月25日にかけて、薩摩川内市東郷町斧淵字灰ノ牟礼5128番地(面積41,873㎡)の市有地にメガソーラーを設置する民間事業者の募集を行った。

事業所から提案のあった地域貢献策を審査し、11月に九州おひさま発電(株)を選定、3月に売買契約等諸手続きを終えたところ。

この間、同社は九州電力等関係機関との協議を行い、本日、提案頂いた地域貢献策に基づく協定の締結を行うものである。

- 1 場 所 薩摩川内市東郷町斧淵字灰ノ牟礼5128番地
- 2 面 積 41,873㎡
- 3 発電設備容量 1,022kW (京セラ製 245W パネル4,172枚)
- 4 年間発電電力量 約100万kWh (一般家庭 約300戸分に相当)
- 5 着工予定 平成25年7月
- 6 操業予定 平成25年10月

7 協定締結者

薩摩川内市長 岩切 秀雄

九州おひさま発電株式会社 代表取締役社長 永山 在紀

8 主な地域貢献策

(1) 災害時の対応

- ・災害時に備えた飲料水等の備蓄と無償提供

〔 ペットボトル 500ml × 2,000 本、乾電池等。
備蓄場所は地元（石堂）自治会と協議中。 〕

(2) 次世代エネルギー普及のための資金作り

- ・発電量 1 kWh あたり 2 円（年間約 200 万円）を本市次世代エネルギー推進基金に寄附。（なお、九州おひさま発電株によれば、同様の取り組みは県内初）

(3) 教育・啓発用の看板設置

9 斧淵発電所（灰ノ牟礼）位置図

